

# 進路だより

県立向の岡工業高等学校 定時制総合学科  
学習支援グループ 令和2年7月10日発行（第159号）

【主に進学希望者（全年次）】

## “進学”の意味を考えよう ～大学について～

本校の進学希望者に進学の理由を尋ねると、「工学についてもっと詳しくなりたい」「福祉関係の専門知識を身に付けたい」など、積極的な話が出る一方で、「キャンパスライフを楽しみたい」「とりあえず学歴が欲しい」などの話をする人もいます。それで、よいのでしょうか？



### （1）大学ではどのように勉強するの？

「大学」での学びについて勘違いをしている人が結構いるのではないかと考えています。もしかしたら本校定時制での3年間または4年間の学習スタイルが、そのまま大学でも続くと思っている人もいるのかもしれませんが。

ある大学教授が授業や宿題について次のように説明しているので紹介します。

#### ①【学生からの意見】授業中に理解できないのは先生が悪い

#### ②【学生からの意見】クイズや宿題・試験の正解を教えてくれないのは良くない

#### ③【学生からの意見】締切後に宿題を受け取ってもらえないのはおかしい

## (2) 本校定時制から大学進学

本校定時制から四年制大学や短期大学への進学実績はあります。一昨年度の卒業生で工学系の四年制大学に進学した生徒（指定校推薦）は、寮生活をしながら授業や実習に頑張っており、報告を受けています。ほとんどの生徒は推薦制度を有効に活用して私立大学に進みます。基本的に「予備校」に通ったり「高価な参考書」を買う必要はありません。

進学するにあたって重要なポイントを2つ紹介します。

### ①大学に進学する理由について

学校情報雑誌の高校3年生向けのアンケート結果によると、「専門的な知識や技術を学びたいから」「希望する業種や職種に進みたいから」と答える生徒が上位に入ります。「キャンパスライフを楽しみたい」「先生・友人・先輩が勧めるから」と答える生徒も少数ながらいるようですが、大部分の高校生は「高度な知識や幅広い教養」「大卒が必須となっている職業や資格・免許を取得したい」など、ある程度の卒業後の具体的な職業や研究分野といった目標が定まっている人が多いと考えられます。

### ②進学費用の問題

大学等に進学するためには多額の費用が必要です。文部科学省（平成30年）によると、私立大学の4年間の学費は大学に納める費用だけでも文系は約397万円、理系は約541万円必要です。非常に高価な「買い物」であることは知っておく必要があります。また、最初の学費は合格発表の直後に支払う必要があることも忘れてはいけません。

進学費用の確保について、奨学金を受け取る方法もあります。しかし、多くが「貸与型」であり、「借金」です。最近では「給付型」の奨学金の枠も広がってはいますが、対象が狭く、十分に活用できない場合もあります。

大学に進学するためには、大学での学びに対する生徒の皆さんの正しい理解、保護者の協力、担任や進路担当との連携が必要です。興味のある生徒の皆さんは、卒業間近ではなく、早い段階から相談をするようにしてください。

**時差短縮登校期間中につき、校内に在校できる時間に制限があります。各種相談は遠慮なく電話をしましょう。**

**TEL044-833-6544** (定時制職員室直通 13:30~21:00)

- ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）まん延防止の為、受付時間が変わる場合があります。
- ・急ぎの場合で直通電話に繋がらない場合には代表電話に連絡しましょう。（TEL044-833-5221）
- ・担当教員が電話に出られず、皆さんの質問などにすぐに答えられない場合があります。
- ・学習課題の提出や質問などは Google Classroom を積極的に活用しましょう。

クラスルーム せっきよくてき かつよう  
Classroom を積極的に活用しましょう。